



榎木太郎

住みたいまちNO.1を目指して!

実現して初めて政治です。



プロフィール
 長尾幼稚園・茅ヶ崎小学校・茅ヶ崎第一中学校・立正館高等学校
 日本大学経済学部卒業
 日本大学・民間企業を経て平成7年若狭通商顧問
 第30代議長・神奈川県議連会長
 長尾通商顧問会長・全国議連会幹事長を各々多数の要職を歴任

現在
 茅ヶ崎水泳協会会長・芝罘中華協会会長・高サターン協会副会長
 茅ヶ崎マラソン協会顧問・日本大学高専校門会顧問
 立正館高等学校校友会副会長
 自由民主党茅ヶ崎市長補選執行委員
 自由民主党茅ヶ崎市長補選実行委員

榎木太郎さんを推薦します。

河野太郎 外務大臣

榎木太郎さん議会のリーダーとして市政改革に積極果敢に取り組んでいます。特に「行政改革」「教育」「まちづくり」の分野で右に出る者はいません。6期24年の実績を武器に市政の発展と議会の活性化に大活躍される事を期待しています。私も全力で榎木太郎さんの活動をサポートさせていただきます。



島村 大 参議院議員

全国の自治体が増える超高齢化・人口減少に対応するには、広い視野と行動力が必要です。都市間競争が激化する中、茅ヶ崎市の輝く未来にとって市議会のリーダーとしての役割は重要であり大いに期待しています。心から応援しております。



中西健治 参議院議員

我が国にとって地方創生は重要な課題であり、茅ヶ崎市が将来に担って責務に受される術として発展する為に、榎木太郎さんの経験と豊富な政策形成能力が必要であり、大いに期待しています。



私たちが榎木太郎さんを応援します。

佐藤光(市長)、村山重尚(元日本大学小中茅ヶ崎長)、藤澤謙二(プロアーチャー)、牧野卓誠(プロサーファー)、藤又正彦(プロアーチャー)、チミアン(ミュージシャン)、日本大学神奈川校校友会・日本大学高専校門会・茅ヶ崎南川南科医師連連・茅ヶ崎市漁業協同組合・相模農業協同組合・神奈川県不動産政治連盟

人口減少と超高齢化社会は深刻な問題

世界的に例を見ない人口減少と超高齢化が始まりました。茅ヶ崎市も超高齢化が進んでいて、高齢化率30%を超える地域が存在しています。神奈川県下も三浦市や相模川以西では人口減少が顕著となっています。全国の自治体が、あらゆる手段を駆使してまちの力を低下させない様に努力し競争する時代が到来しました。また、上位は大都市近郊都市に人気が集まる中で、茅ヶ崎市は85位から78位に上昇しましたが、海老名市や藤沢市に後れをとっているのが現実です。

茅ヶ崎市の課題

超高齢化により福祉費などの高騰が止まらない・人口密度が高い為、道路閉塞や大震災の可能性が高い・経済基盤が弱い為増収の見込みは少なく徐々に減収する・教育・文化面の一部が脆弱・子育て政策が市民ニーズに追いつかない・道路、下水道、学校等インフラ整備の再構築の時期が来ているなど、課題は複合的でバランスのとれた市政運営が不可欠となります。



全ての人に優しい魅力あふれるまちづくりが必要!

安心・安全で子育てがしやすい・高齢者障がい者に優しい・教育文化レベルの高い・自然と調和した自由闊達で活気ある街並みと休日を楽しむまち・住んでいて楽しいまち・市内経済活動の活性化など、茅ヶ崎の持っているアイデンティティを大事に、施策展開を行い市民満足度に応えると同時に、イメージを高め全国に自由闊達で未来ある住みやすい街を発信する事で茅ヶ崎ファンを増やして「住んでみたい・住みたい」まちNO.1を目指すべきと考えます。



湘南の快適都市を目指して 榎木太郎の6策!

1. 教育と文化の 充実を目指します。

人材育成は日本全体のテーマであり、茅ヶ崎から輩出したい人材を育てる事は、私たち大人の使命です。また、移住を考える方にとっても教育の充実が重要なポイントです。

- ▶ 特別支援学校の全校設置を目指します。
- ▶ 快適な環境で過ごせる学校整備を目指します。
- ▶ 育ち盛りの生徒が納得する中学校給食導入を推進します。
- ▶ 教員の質の向上と教育に専念出来る環境(事務室・補助教員の増員)を目指します。
- ▶ サブカルチャー・ニュースポーツ等幅広い視点で育成し、文化・スポーツ・芸術に触れる機会を増やし豊かな感性を育みます。

2. 子育てしやすいまちを 目指します。

少子化が進むまちに活気と明るさはありません。また、子育て環境が充実していなければまちに魅力は生まれません。

- ▶ 引き続き待機児童対策に取り組みます。
(保育園・幼稚園・児童クラブの新設)
- ▶ 保育士の確保と保育行政の充実に取り組みます。
- ▶ 小児医療の水準強化に取り組みます。
- ▶ 子育て中の皆様の相談等支援強化に取り組みます。
- ▶ 保健所施設の環境整備を進めます。

3. 自由闊達な気風の中に みんなが元気で笑顔溢れる 茅ヶ崎を目指します。

民度の高い自治体は、一定のルールの中でお互いを尊重しあい地域を活性化する傾向にあり、最新の地方自治は協働がキーワードとなっています。市民・企業・行政が一体となって、超高齢化社会においても元気で活力ある街を構築する事は、市民の幸せと扶助費等経費の軽減につながります。

- ▶ 自由闊達な地域活動の支援やコミュニティーの育成に努めます。
- ▶ 民間探検や地域探索を後い上げる行政を構築します。
- ▶ セカンドライフの支援・健康寿命の延伸・集いの場の提供等、高齢者に優しい街を目指します。
- ▶ 地域福祉の充実を推進します。
- ▶ 貧困や虐待による事件やいじめを茅ヶ崎市全体の問題として市民・学校・行政・各機関の連携で防止します。
- ▶ ゴミ収集のトラブル解消と減量の視野に入れた、個別収集や有料化について検討推進します。

4. 魅力あふれる 安全安心の街を目指します。

安心して気持ちよく暮らせるまちを長期的展望で整備する事は魅力あるまちにとって不可欠です。茅ヶ崎の原風景を尊重したインフラ整備を景観政策と組み合わせ、高いと洒落た街を目指します。

- ▶ 危険樹の解消と景観を併用した洒落た街並みの創造に取り組みます。
- ▶ 鉄道の自転車専用レーン・街路樹植替えの延伸と電線地中化・歩道フラット化を進めます。
- ▶ 通学路・生活道路の安全確保・バリアフリーを進めます。
- ▶ 茅ヶ崎駅南口の利便性の向上と洗滞緩和を目指します。
- ▶ 引き続き海岸浸食対策を行うと同時に、きもち良いビーチを目指します。
- ▶ コア地域を含めた環境保護を進め、潤いある茅ヶ崎を後世に残します。
- ▶ 防災施策(避難所確保・河川改修・下水道整備・感震プレカー設置・道路閉塞解消・救急消防力の強化・自主防災組織の強化)を推進します。
- ▶ 市立病院の経営改善を目指します。同時に口腔外科設置・救急救命の充実の為にワークステーションを設置します。

5. 経済活性に取り組み期待感の あるまちを目指します。

税収の安定にはまちの事業者が元気な事と茅ヶ崎に人がある事が重要です。法人税・固定資産金の安定は健全な市政運営に不可欠です。

- ▶ 各団体と協働して、企業誘致・人材・資金・起業等の企業支援を行うと同時に、市内企業のPRを内外に発信して行きます。
- ▶ 農業漁業の後継者育成や保護・経営支援を行い食文化の伝統を守ります。また、茅ヶ崎ブランドの育成と地産地消を推進します。加えて下さい。
- ▶ マリンスポーツ・ヨガ・フラ・音楽・農業水産業・祭りや各種イベントなどで名物とした体験型観光都市を目指します。
- ▶ 道の駅による市内事業者の活性化の取り組みを行なうと同時に、茅ヶ崎の魅力発信拠点と定め、湘南カルチャーのゲートウェイとしての機能を持たせ街の魅力を発信します。

6. 行財政改革・ 議会の強化を進めます。

経費の削減は重要ですが、増大する業務量により今までの合理化手法では問題は解決しません。働き方の改革を含め刷新の取り組みが必要となりました。意思決定機関である議会の政策形成能力・チェック機能の充実が茅ヶ崎市にとって重要です。

- ▶ ITCの活用やAI化・アウトソーシングを推進し、合理化を行います。
- ▶ 出先機関の統合を行い、合理化を推進します。
- ▶ 2市1町の広域行政による合理化を進めます。(消防・ゴミ処理・観光等)
- ▶ 開かれた議会を目指すと同時に、意思決定機関としての独立性の維持と市民意見を尊重した責任ある議会を目指します。
- ▶ 経営的要素を取り入れた行政運営を推進します。

自治体満足

76%

環境実証型・特産品実証型・観光型民間事業・スポーツ施設・観光拠点・
減炭・小中工芸工芸施設・防犯LED・名産品販売・小児医療
福祉・高齢者福祉・文化施設・教育施設・福祉施設・企業経営